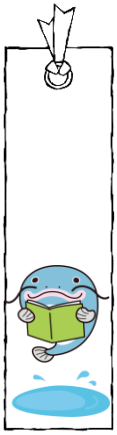
2023年９月号（No.329）

# 図書館だより

鹿嶋市立
中央図書館　☎ 0299-83-2510
大野分館　☎ 0299-69-1114
http://opac.city.kashima.ibaraki.jp/

## 残暑見舞い申し上げます。

まだまだ暑い日が続いていますが暦の上では秋になりました。芸術の秋、食欲の秋と様々な形の秋がありますが“読書の秋”ということで、秋の夜長に読書はいかがでしょうか。本の中に入り込めば暑さも忘れられるかもしれません。



## ９月の開館カレンダー

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 1 | 2 中央館 11:00～ かみしばい |
| 3 中央館 11:00～ 鹿嶋の民話 | 4 休 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 中央館 14:00～ おはなし会 / 大野分館 11:00～ おはなし会「てぶくろ」 |
| 10 | 11 休 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 中央館 11:00～ 子ども映画会 / 大野分館 14:00～ 大野シネマ館 |
| 17 | 18 休 | 19 | 20 中央館 14:30～ 読み聞かせの会 | 21 | 22 | 23 大野分館 11:00～ 読みきかせの会 |
| 24 | 25 休 | 26 | 27 | 28 | 29 休 | 30 |

## 職場体験を実施しています

中学生・高校生が中央図書館で図書館業務を体験しました。利用者への接遇・業務にあたるガイダンスの後、実際にカウンターでの貸出、返却をおこない、本にカバーフィルムを装備しました。普段見ることができない図書館の裏側を見て、今回の体験をきっかけに図書館にもっと興味を持っていただけたら嬉しいです。

（９月もインターンシップ等の受入れが予定されています。引き続きご理解、ご協力の程ほど、お願いします）

### 中学生・高校生からのおすすめ本を紹介します

『雨ふる本屋』　日向理恵子　／　童心社
『本と鍵の季節』米澤穂信　／　集英社
『はたらく細胞』清水茜　／　講談社

＊生徒が書いたブックレビューは館内で展示していますので、ぜひご覧ください

## ご存じですか？実は、できるんです！

貸出延長ができることはご存じでしょうか？

「読み終わらない」「体調が悪くて図書館に行けない」など返却期日までに図書の返却ができない場合は、貸出から１週間が過ぎた資料であれば**延長手続きができます**。

窓口や電話はもちろん、インターネット、OPAC　からお手続きができます。但し、延長は１回限り、延長期間は２週間（夏休みの課題図書は１週間）で、予約が入っていると延長できません。返却前に職員にお申し出ください。

一度返却した資料を再度借りる場合は、翌日以降にお願いいたします。

中央館　特設コーナー

# ウェルビーイング

～ *Well-being* 私にとってのより良い人生～

ウェルビーイングとは、誰かにとって本質的に価値のある状態のこと。「身体的、精神的、社会的に満たされた状態」と定義されています。

特集には、ポジティブ感情、物事への積極的な関わり、達成感、他者との良い関係、人生の意義や自覚に関する本を集めました。

『職場のウェルビーイングを高める』ジム・クリフトン／日経 BP 日本経済新聞出版

『「心が折れない人」の習慣』『PHP』編集部編／PHP 研究所

『積極的考え方の力』ノーマン・V. ピール／ダイヤモンド社他、色々取り揃えております。どうぞご利用ください。

併せて、『敬老の日読書のすすめ』2023年選定本も揃えました。

読書は心の健康に役立つと言われています。選りすぐりの本をお手に取ってご覧ください。

## 大野分館　9～10 月の特設コーナー

### 鉄道小説特集

鉄道の日(10/14)にちなみ、鉄道や電車、駅を舞台にした小説を特集します。読書を通して、新たな鉄道の魅力を見つけてみませんか。

### ハロウィン特集

ハロウィンの由来や魔女・ゴーストの絵本、料理やコスチューム作りなど、ハロウィンを楽しむための本を集めました。

## 私のおすすめの１冊

今月のおすすめは……

### 『鹿島町史』

鹿島町広報課内鹿島町史編さん委員会/編集
鹿島町

今月は
**「電子図書館」**
にもある資料です。

『鹿島町史』が電子図書館で閲覧可能なのはご存知でしょうか。

・第1巻「鹿島の歴史」
・第2巻「鹿島の文化史」
・第3巻「産業編」
・第4巻「教育編」
・第5巻「鹿島開発編」
・鹿嶋市史　地誌編

（電子図書館:『鹿島町史』一覧）

こちらが電子資料として閲覧できます。

もちろん、図書館でも貸出可能な郷土資料ですが、『鹿嶋市史地誌編』以外は1冊につき500ページ超え、厚さも3センチ超え、重さにいたっては1キロ超え。貸出後、ご自宅に持ち帰るのも大変な資料ですが、電子図書館にあるこちらでしたら、インターネット環境下であれば、ログインなしでお手持ちのスマホ、タブレットなどで閲覧することができます。フィールドワークのお供にも最適です。

内容も、例えば第1巻では、鹿島神宮や鹿島神宮の祭神である「武甕槌神」はもちろん、藤原鎌足など歴史の授業で学んだ人物と「鹿島」との関係を知ることができます。気になった事柄をさらに調べていくことで、より郷土史を深められます。郷土史を調べるうえでの基本の1冊としていかがでしょうか。

ご自宅で気軽に読める『鹿島町史』。ぜひ一度ご覧ください。　（2023.09　S）

残暑のなかにも秋の気配を感じはじめたと思いたい、今日この頃。

さて、図書館では10月は毎年恒例の「図書館まつり」を企画中です。好評の「おはなしフェスタ」も10月29日（日）に予定しています！

詳しくは図書館だより10月号、またはホームページ、館内掲示にてお知らせいたします。

乞うご期待！！

**次の図書館だよりの発行は10月1日(日)です。**